

平成 30 年 8 月吉日

公益社団法人日本皮膚科学会  
中部支部研修施設  
指導医 殿

公益社団法人 日本皮膚科学会  
キャリア支援委員会中部支部委員  
峠岡 理沙、中島 沙恵子

キャリア支援委員会中部支部企画（メンター&メンティー相談会）のご案内

拝啓

晩夏の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日本皮膚科学会キャリア支援委員会では、例年各支部学術大会会期中にメンター&メンティー相談会を企画・開催しております。これまでのメンター&メンティー相談会では、比較的若い皮膚科医を対象にして、結婚や育児、留学など、メンティー個人のライフステージにおける悩みを、経験あるメンターと相談することで乗り越えていくことを支援する形式をとってきました。

昨年より中部支部メンター&メンティー相談会は、医局長や医局人事にかかわる先生方もしくは一般病院の部長クラスの先生方を対象として、人を活かすシステム作りについて考える会を設けております。今回の中部支部メンター・メンティ相談会も引き続き、より幅広い年代・キャリアステージの方々を対象に、働き方について考える“きっかけ”となるような企画を準備しました。

皮膚科医として働くに際して、どのキャリアステージにいても、どの年代でも、どんな勤務形態でも、「自分を活かして働く」のはもちろんのこと、家族・配偶者・同僚など自分の周囲にいる皆がハッピーになれるような働き方、すなわち「人を活かす働き方」を考えていくことが大事なのではないのでしょうか。

今回ご講演者としてお迎えいたしましたのは、勤務医の奥様と一緒に子育てをしつつご自身も会社代表取締役や NPO 法人ファザーリング・ジャパン理事として活躍されている、徳倉康之さんです。徳倉さんには、医療現場だけでなく、幅広い職種・立場においての「働き方改革」についてお話しいただきます。その後、参加者のみなさまでご自身の抱えておられる問題や悩みについてグループディスカッションを行い、最後に皆で意見交換を行う予定にしております。

今回のワークショップが、それぞれの「自分と人を活かす働き方」について考える良い“きっかけ”となれば、と期待しています。応募方法等の詳細については、日本皮膚科学会ホームページをご参照ください。皆様のご参加をお待ちしております。

敬具